



## ヴィラデスト 八重原メルロー 2022

VILLA D'EST YAEHARA MERLOT 2022

ブドウ品種	メルロー 100%
収穫年	2022 年
ブドウ産地	長野県東御市 下八重原地区（自社畑） 畑の標高：約 690 m
栽培方法	垣根栽培
仕込日	2022 年 10 月 12 日
貯蔵容器	フレンチオーク樽（ミディアム、ミディアムプラス・トースト） 新樽使用比率 0%
特記事項	マセラシオン期間約 2 週間、MLF 有
熟成期間	約 1 年（樽熟成）
瓶詰め日	2023 年 9 月 11 日
栽培醸造責任者	小西 超
タイプ	赤・フルボディ
内容量	750 ml
生産本数	851 本
原産地呼称	未申請
標準小売価格	3,850 円（税込） / 3,500 円（税抜）
JAN コード	4573553290625

【ボトル外観】



## 【分析値】

アルコール分	12 %
エキス分	2.2 %
総酸	4.8 g/L（酒石酸換算）

## 【ワインの特徴】

千曲川を挟んでヴィラデストの対岸に位置する東御市・八重原（やえはら）地区。非常に細かい粘土質土壌で、味の濃い米や野菜等の作物がとれることで有名なこの土地で、2015年からメルローの栽培を開始しました。ワイナリー周辺よりも標高が低いことから果実が熟しやすく、しっかりとした色調で、黒いベリー系、スパイスの華やかな香りが感じられる味わい深い赤ワインが生まれました。

## 【ヴィンテージ情報】

（2022年）久しぶりに寒い冬、春から初夏も気温は低めで、萌芽や開花は例年よりも少し遅めに。梅雨入り後も6月の雨は多くはなく、6月後半には突然の猛暑、7月下旬までは夕立が多いなど安定しない状況が続くも、気温は高かったため生育の遅れは取り戻しました。9月中旬～後半は台風による雨や低温の影響で、収穫は例年より1週間ほど遅いスタート。簡単な年ではありませんでしたが、スタッフの懸命な努力と、10月中頃から天候が安定してきたことで、全体的には健全で豊作、よい品質のブドウを収穫することができました。